

令和1年度決算が、去る6月22日の令和2年度 第1回組合会において可決承認され、監督官庁への届出が済みしましたので、その概要をお知らせします。

全国の健保組合の財政状況は、昨年9月に健保連が公表した平成30年度決算見込によると、健保組合全体では黒字幅が拡大したものの、退職者給付拠出金の大幅な減少等の一時的な要因が大きく、赤字組合数は423組合で、依然として全組合の3割を超え、また、平均保険料率は前年度に比べて0.43ポイント増の92.1%で、11年連続の増加で過去最高となり、依然として厳しい状況が続いています。

そのような中、令和1年度も当健康保険組組合は、保険料率を79%に据え置き、約94百万円の経常赤字予算で健保運営をしてきましたが、報酬増により保険料収入が約90百万円増となったこと、支出では、前期高齢者納付金が前期高齢者医療費の減少による過年度精算の戻りが大きかったことなどにより、実質保険料率は75.31%、約2.4億円の経常黒字で終わることができました。保健事業では、データヘルス計画として、メタボ予備群のメタボ領域流

入抑制や非メタボの重症化予防に焦点を当て、健診結果数値の悪い方を対象に健診結果とそれに対する専門職によるアドバイスに記載したアドバイスシートを送ることで健康に対する気づきを促すと共に相談窓口を設置し、生活習慣を見直す支援をするという取り組みを事業主との協働で実施してきました。また、疾病予防事業では、特定健診・特定保健指導の受診率・実施率の向上に向けた取り組みや人間ドック、主婦健診やがん検診も継続して実施してきました。専門職による訪問健康相談では、健康管理や生活習慣、適正な医療機関のかかり方まで広範囲なアドバイスをしてきました。さらに「セルフメディケーション」の考えに基づく家庭用常備薬の補助斡旋や健康管理WEBサイト「KENPOS」を利用したチャレンジウォーキング、スポーツクラブ利用補助も継続し、加入者の健康維持・増進にも留意してまいりました。一方、業務の効率化による事務所費の削減にも積極的に取り組み、収支の改善に努めてきました。

## 1 健康保険(一般勘定)

一般勘定の決算状況は以下のとおりです。

(単位:千円)

総収入	8,095,705	経常収入	7,869,386
総支出	7,768,194	経常支出	7,631,915
決算残金	327,511	経常収支	237,471

### 収入

収入総額は、80億9,571万円で、うち、保険料収入が78億4,441万円、前年度比1億142百万円の増加となりました。

### 支出

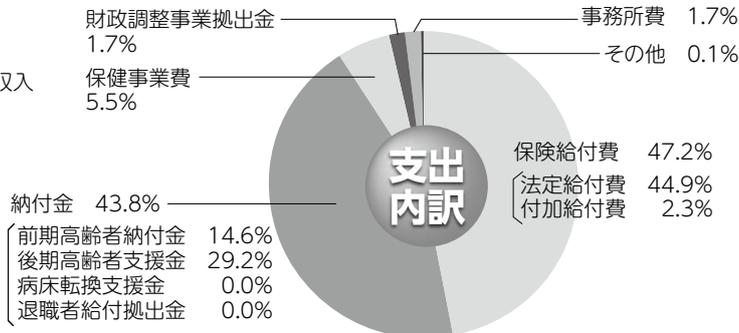
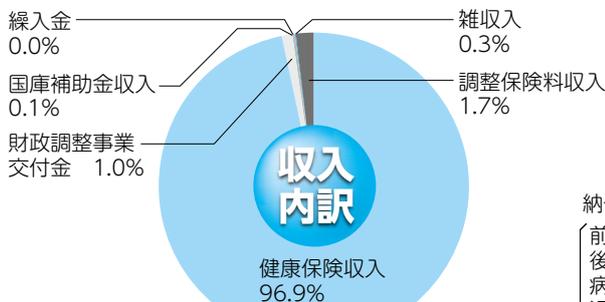
支出総額は、77億6,819万円で、保険給付費と納付金(70億6,979万円)で91.0%を占め、対保険料収入比でも90.1%となり、加入者の健康を守るための保健事業を圧迫しています。

### 決算残金処分

決算残金の3億2,751万円の処分は以下のようになるとなりました。  
 準備金への積立……………0円  
 別途積立金への積立……………3億2,746万円  
 財政調整事業繰越金……………5万円

- 準備金：健康保険法施行令で定められた基準まで毎年度積立てる法定準備金。保険給付費や拠出金の支払いに不測を生じた際に使用します。
- 財政調整事業繰越金：決算年度に収納した調整保険料で、翌年度に支払いが生じる金額を繰り越す為の処置。

### 収入支出決算の割合をグラフで見ると…



## 横河電機健康保険組合 組合会議員変更のお知らせ

### ■就任議員

役職名	氏名	事業所	就任日
選定議員	北川 順一	横河計測株式会社	4月1日

### ■退任議員

役職名	氏名	事業所	退任日
選定議員	松田 明良	富士フィルム医療ソリューションズ株式会社	3月31日

# 令和1年度 収入支出決算

## 収入

(単位:千円)

科 目	平成30年度	令和1年度
健康保険料収入	7,742,985	7,844,411
調整保険料収入	130,478	136,331
繰 入 金	18,148	2,731
国庫補助金収入	43,984	5,377
財政調整事業交付金	112,122	81,080
雑 収 入	14,493	25,775
収 入 合 計	8,062,210	8,095,705

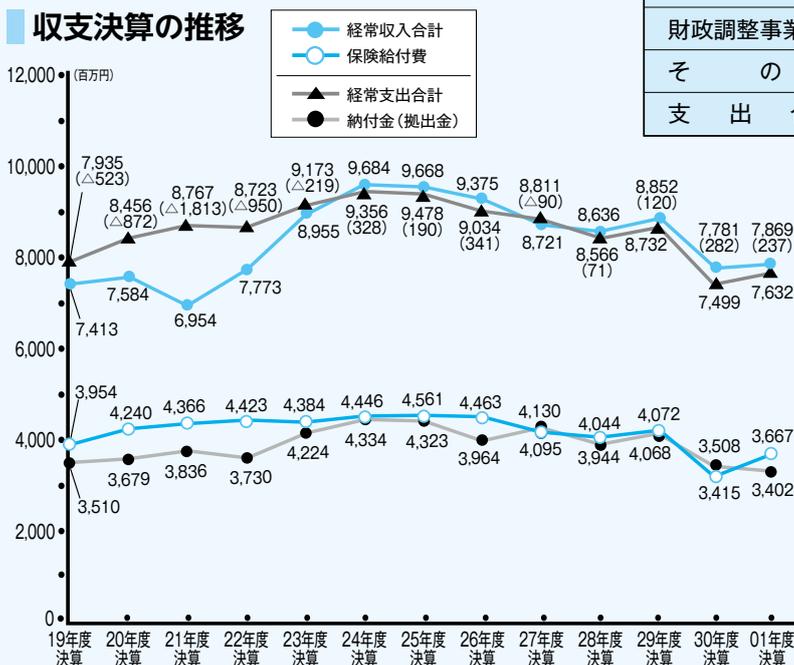
## 支出

(単位:千円)

科 目	平成30年度	令和1年度	
事 務 費	146,911	128,978	
保険給付費	法定給付費	3,242,398	3,490,345
	付加給付費	172,481	177,073
納付金	前期高齢者納付金	1,554,756	1,134,496
	後期高齢者支援金	1,936,109	2,267,629
	病床転換支援金	8	9
	退職者給付拠出金	17,687	238
保 健 事 業 費	417,079	426,725	
財政調整事業拠出金	130,458	136,274	
そ の 他	11,433	6,427	
支 出 合 計	7,629,320	7,768,194	

決算残金  
3億2,751万円

## 収支決算の推移



## 健康保険料率負担割合

事業主	被保険者	合計
47.5	31.5	79.0
1000	1000	1000

## 被保険者数と標準報酬月額

被保険者数(人)	平成30年度		令和1年度
	男	10,203	10,333
女	2,265	2,359	
計	12,468	12,692	
平均標準報酬月額(円)	平成30年度		令和1年度
	男	508,751	503,755
女	360,881	359,545	
計	482,446	477,368	

## 2 介護保険(介護勘定)

介護勘定の決算状況は右表のとおりです。

(単位:千円)

総収入	1,255,760
総支出	1,234,311
決算残金	21,449

### 収入

収入は、事業主および介護保険第2号被保険者と特定被保険者のみなさんからの介護保険料です。

### 支出

国からの介護納付金通知額は12億3,427万円で、支出に占める割合はほぼ100%でした。

介護勘定では、事業主および介護保険の被保険者のみなさんから介護保険料を徴収し、介護納付金として社会保険診療報酬支払基金に納付します。

支払基金に集まった納付金は、介護保険の保険者である各市町村に介護交付金として交付されます。

### 決算残金処分

今年度の決算残金の2,145万円全額を準備金に繰入れます。

## 収入

科 目	決算額(千円)	内訳(%)
介護保険収入	944,043	75.2%
繰越金	0	0.0%
繰入金	300,000	23.9%
国庫補助金受入	11,715	0.9%
雑収入	2	0.0%
計	1,255,760	100.0%

## 支出

科 目	決算額(千円)	内訳(%)
介護納付金	1,234,270	100.0%
還付金	41	0.0%
計	1,234,311	100.0%

## 介護保険料率負担割合

事業主	被保険者	合計
6.0	6.0	12.0
1000	1000	1000